



第74回国民体育大会

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

# 第74回大会 TEAM FUKUOKA NEWS



福岡県選手団サポートニュース R1. 10.5 Vol.12

## バレーボール競技 少年男子 5位入賞！

ひたちなか市の松戸体育館で行われているバレーボール少年男子。福岡県チームは3日（木）に広島県と対戦し、2-1で撃破。この時点でベスト8が確定し、4日（金）に行われる東京都との準々決勝に繋げた。東京都との戦いでは2-0で惜しくも敗れるが、続く5・7位決定戦において、長崎県の選抜チームに2-1で勝利し、見事5位入賞を果たした。少年女子は3日（木）地元茨城県との戦い。残念ながら0-2で茨城県に軍配が上がった。全体が茨城県を応援するムードの中、最後まであきらめずに戦い抜いた。何度もチャンスがあつただけに非常に悔しい結果となった。少年男子の5位入賞は「少年女子の分まで戦う」といった福岡県チームとしての入賞だったと感じた。



バレーボール少年男子

## ウェイトリフティング競技 成年男子 松本選手8位入賞！

高萩市の高萩市文化会館にて行われているウェイトリフティング競技。3日（木）に行われた成年男子96kg級において、松本和真選手（九州国際大学）が入賞を果たしている。スナッチでは9位と惜しくも入賞を逃したものの、クリーン＆ジャークにおいて169kgを挙げ、見事8位入賞。貴重な1点を獲得した。6日（日）まで試合が続くウェイトリフティング競技。少年男子、女子種別が残されており、福岡県チームの更なる入賞に期待したい。



松本選手

## ボクシング競技 3名の上位入賞確定！

4日（金）城里町の県立水戸桜ノ牧高等学校常北校体育館で行われているボクシング競技では、トップアスリート育成強化事業の強化指定選手でもある原田周大選手（豊國学園高等学校）が少年男子バンタム級に出場した。鹿児島県の選手を相手に、常に前に出て終始圧倒し、優位に試合を進めた。危なげない試合運びで、次の戦いに向けて更なる期待が持てる試合内容であった。他にも中山颯太選手、中山慧大選手（ともに東福岡高校）もベスト8入りを果たしており、上記3名の5位以上入賞が確定している。5日（土）に行われる準々決勝からの試合が非常に楽しみである。

### 上位入賞が確定した少年男子ボクシング3選手



## 陸上競技がスタート！初日から入賞者続出！

4日（金）からひたちなか市の笠松運動公園陸上競技場でスタートした陸上競技。福岡県チームは、大会初日から多くの入賞者、明日に決勝を控えた入賞確定者が出ていている。

ドーハで行われている世界陸上に負けないくらいの熱い戦いを期待している。

### 【試合後のコメント】

原田選手：「明日は、インターハイでも対戦し勝った選手でもあるので気を抜かずに優勝目指して頑張ります。」

中山慧選手：「自分の実力を出せば大丈夫と思うので、しっかり頑張りたいと思います。」

中山颯選手：「優勝目指して頑張ります。」

### 【陸上競技 入賞者及び入賞確定者一覧】※10月4日（金）時点

・成年女子	砲丸投	太田 亜矢選手	(福岡大学)
・成年女子	棒高跳	台信 愛選手	(福岡県立中間高等学校)
・少年男子共通	三段跳	水野 皓大選手	(福岡県立三池高等学校)
・少年女子共通	800m	柳楽 あづみ選手	(筑紫文学園高等学校) 予選突破→8位以内入賞確定！
・少年女子共通	400mH	青木 穂花選手	(筑紫文学園高等学校) 予選突破→8位以内入賞確定！

4位入賞！

6位入賞！

6位入賞！